



ゆり北

第33号(4期第7号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

十一月九日(日) 9時～12時 於・赤塚新町小学校校庭 防災訓練に参加しましょう!

六十一年度のゆり北防災訓練が自治会と管理組合の共催で実施されます。防災は毎日の心掛けとくり返し訓練が大切です。自分たちの町は、自分たちで守る。という意識にもとづき、積極的に防災訓練に参加しましょう。

十一月九日(日) 赤塚新町小学校

校庭において(雨天の場合は同校体育館)ゆり北防災訓練が行なわれます。主催はゆりの木北自治会、ゆりの木北管理組合、協力参加にゆりの木北商店会、柳よしや光が丘店、後援に板橋区役所防災課、東京相互銀行光が丘支店、指導は東京消防庁志村消防署・成増出張所の皆さんと多くの方がたの協力をいただきました。

いつ起こるとも知れない大地震、それに伴う二次災害の被害を最少限にとどめられるよう、一人ひとりが、災害について正しい知識と理解を深めることが大切です。

そして万が一災害が発生した場合でも、冷静な判断と的確な行動をとるためには普段の訓練が必要になって

きます。

こうしたことから、九日の防災訓練にはより多くの人たちの参加を期待します。

訓練内容

- (1) 避難誘導訓練―避難合図とともに各棟リーダーが新町小へ避難誘導します。
- (2) 初期消火訓練―消火器の操作要領と安全な消火方法の指導です。
- (3) 応急救護訓練―三角布の活用要領と応急・担架搬送要領を指導します。
- (4) 煙道避難訓練―煙の中からの避難の要領を指導します。
- (5) 高所救出訓練―はしご車による高所からの救出要領を指導します。

訓練スケジュール

午前9:30	避難開始合図
9:30～9:45	各棟指定場所へ集合
9:45～10:00	新町小学校校庭へ避難
10:00～10:15	あいさつ、訓練内容の説明
10:15～10:30	資器材の取扱い説明
10:30～11:15	初期消火訓練 応急救護訓練 道煙訓練
11:15～11:45	高所救出訓練
11:45～12:00	講評
12:00	参加品配布

※雨天の場合は訓練内容が変更されますが、時間はほぼ同じです。

また雨天の場合は体育館にて

- ① 避難誘導訓練
- ② 応急救護訓練
- ③ 防災映画

を行なう予定です。

- ① 訓練は棟単位で行なわれます。自分の棟のリーダーの指示に従って行動して下さい。
- ② 当日は動きやすい服装で参加して下さい。
- ③ 消火器や発煙筒などを使用しますので自分のお子さんの行動に注意して下さい。
- ④ 消防署の説明・指示には必ず聞き従って下さい。

訓練スケジュールは左記の表のとおりです。

防災リーダー

一 号 棟	菅原、小林、谷山
二 号 棟	鈴木、白田
三 号 棟	竹居、渡辺
四 号 棟	最相、岡本、青木
五 号 棟	芹沢、来栖、山本
六 号 棟	井上、松本
七 号 棟	松崎、今藤
八 号 棟	藤本、鈴木
九 号 棟	大沢、赤沢
十 号 棟	阿部、森田、豊島
十一 号 棟	山下、小田切、植松
十二 号 棟	原島
十三 号 棟	江崎、黒田
十四 号 棟	有泉、堤
事務所	二名程度

以上の方がたが、みなさんを誘導、および訓練指示をするリーダーです。よろしくお願いします。

公団交渉行なわれる

九月二十六日役員七名参加で、公団交渉を行ないました。自治会では、二十四項目の要請事項を申し入れま

要 請 事 項

した。その結果十四項目の修理確認がえられました。全体的にみてお金のかかる部分に対しては、なかなかたくな態度でした。残された事項も自治会では、引続き要請して行きたいと思ひます。

- 一、一号楼通路側部屋のフェンスの改善。
- 二、一号楼ベランダ側に防音装置の設置。(一号楼は大きな道路に面しており、騒音に非常に悩んでいます。)
- 三、一号楼西側階段入口の破損しているドアの修理。
- 四、一号楼西側にあるフェンス(公団の看板のそば)の隙間の閉鎖。
- 五、一号楼西側にある公団の宣伝看板の撤去。
- 六、一号楼南側の遊び場に水道設備の設置。
- 七、一、十一、十四号楼のジョイント部分(鉄製の)が雨などですべる。ゴムなどを敷いて改善してほしい。
- 八、十一、十三号楼の、二階部分のひさしに落下物や、草が生えている。清掃してほしい。
- 九、十三号楼エレベーターの深夜各階停止の廃止。
- 十、十三号楼一階エレベーター・ホールの故障している電話の修理。
- 十一、十三号楼と、十四号楼の間の排水溝の鉄製上ぶたが音をたてる。(以前修理してもらったところ)完全な改修をしてほしい。
- 十二、十四号楼サステーションと薬局の間を通過して、棟の東側ゴミ置場などに、行けるように、通路を開通してほしい。
- 十三、団地内の防災設備及び災害時の水、電気、食料、エレベーターなどはどうなっているか、説明会、見学会など開いて住民にもっと詳細に、知らせしてほしい。
- 十四、防災用資材倉庫を十一号楼一階のスパン部分の横に造ってほしい。
- 十五、今年中に、鉄製部分の塗装を行なってほしい。(同じ団地の分譲住宅は今年行なうとのことである。)
- 十六、商店裏側の物品の整理を指導してほしい。
- 十七、集会所への公衆電話の設置。
- 十八、砂場に砂の補給。
- 十九、ゴミ置場の整備改善(一号楼ゴミ置場は外部からよく捨てにくる)。
- 二十、自転車置場の整備。
- 二十一、十一、十二号楼階段の亀裂がひどい。上塗りをしてほしい。この他にも、亀裂はかなりあると思ひます。点検し改善してほしい。
- 二十二、十二号楼西側階段のタイルがいくつか外れている。修理してほしい。
- 二十三、十一、十三号楼のドアの新聞受けが小さくて、新聞が、奥まで入らないので、外に回って取っている状態である。改善してほしい。
- 二十四、十二号楼五階の雨樋が詰まっている所がある。修理してほしい。

不用・不明の自転車回収終る

―引き続き駐輪場の整理にご協力を―

10月19日に、かねてよりお知らせの通り、団地内の不用・不明自転車等の回収作業を実施しました。

その内訳は

- 一、不用明記車 26台
- 一、不明・放置車 99台
- 一、不明ミニバイク 9台

以上のような多数の回収になりました。自治会ではこれらの自転車を十一月六日の区・環境課が回収に来るまでの間、集中保管をしています。

今期の自転車整理で感じたことですが、自治会でもお願いしている識別マークは90%程度貼っていただけでありません。これは盗難・放置車等と区別し、駐輪場を有効に活用するという自治会の考えが皆さんにご理解いただけたものと思います。引き続き協力をお願いします。

しかし、一方では駐輪場の奥でホコリをかぶって使用されていない自転車も数多くみられました。これらの自転車は乗られる機会もないまま

め、皆さん方も、もう一度考えてみましょう。
△環境部▽

ごみは正しく 出しましょう

ごみの正しい出し方について、都板橋西清掃事務所から自治会に協力依頼がきました。

団地はごみの集積がコンテナになっているので、一般家庭のごみの出し方とは違いますが、次の事項を守ってごみを出して下さい。

一、正しいごみの出し方

- 可燃ゴミは丈夫な紙袋で
- 分別ゴミは丈夫なポリ袋で
- 袋の口は、ひも・テープ等でしっかり締めて下さい。

二、次のものは可燃ゴミで出して下さい。

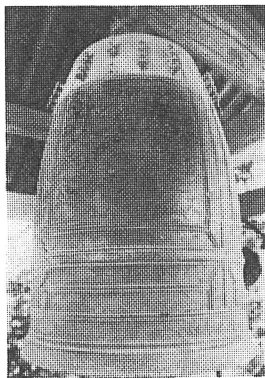
- 紙パック、○紙オムツ、○生理用品、○トランプ、カード類、○カタログ、レコードジャケット、○市販の紙製ゴミ袋、○混紡衣類、○化学どうきん、○タバコのフィルター、○化粧綿
- 以上よろしくご協力をお願いします。
△環境部▽

強くせまられてしまった)

△大堂と古鐘▽ 下赤塚駅から北へ十分位歩き、前谷津川の橋本橋(今は緑道になっている)を渡って、約百米先(サン・チェーン)を左折すると右手の一寸高台にある小さなお寺が大堂である。境内には大きな銀杏の木があつて、今頃は黄色いじゅうたんを敷いた様に落葉がおちている。

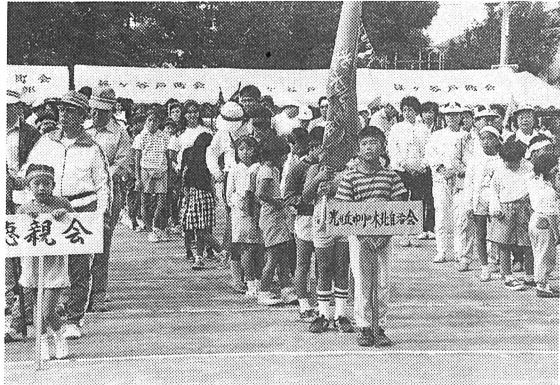
大堂と古鐘

このお寺の鐘は、「暦応の古鐘」として関東地方では一、二といわれる古鐘である。この鐘は、古さと共にそこに刻まれた銘文の格調の高さ



暦応3年(1340)古鐘

下赤塚地区大運動会 ゆり北から 百三十名が参加



開会式 子供の数で圧倒

去る十月十日(体育の日)、下赤塚地区区民大運動会が下赤塚小学校で行なわれました。お天気にもめぐまれ、絶好の運動会日和になり、今回正式にゆり北自治会として初参加ということもあって、参加者百三十名を超える大人数となりました。開会式で整列したところ他の町会の二倍以上となり、皆さんで、驚きの声をあげた程でした。

人数も豊富、ましてや若い人が多くというところで優勝を意識し、力一杯、徒競走、綱引き、各競技に五根奮闘しましたが、残念ながら入賞にはいたりませんでした。でも又来年があります。期待して頑張りましょう。

当日、役員の皆様には、準備など

青少年写生画コンクール ゆり北から四名が入賞

板橋区青少年対策下赤塚地区委員会主催の夏休み写生画コンクール(六十一年度)で、ゆり北自治会関係から次の方々が入賞しました。

△金賞▽

黒田元気君(一年、十三三〇七)

市川さおりさん(六年、七二〇三)

△銀賞▽

坊野ももさん(三年、八一五〇四)

岡村慶子さん(六年、十二一五〇五)

地下鉄工事で 車の流れはどうなる!

十月十九日に光が丘住民組織連絡協議会が行なわれました。その中で都営地下鉄十二号線に対しての説明会が行われました。六十五年練馬光が丘間の開通をめざして十一月中旬から工事が着工されます。私達住民に直接関係する春日町・高松車庫の間の三工区です。その工事で掘り出された残土と生コンクリートを搬ぶダンプカーは、かなりの台数にな

騒音問題で 二号棟有志が懇談会

「安眠できる夜がほしい!」「No₂も心配だ」など、肌で感じた要求をもとに、二号棟住民の有志があつたり十月五日午後会合が開かれました。

入居以来、激しさを増す車の騒音と、植樹をしても仲々改善できない現実と直面して「何とかしなくては環境は守れない」と心底感じて集まった有志たちです。話の中心は何となく「どうしたら改善できるのか」です。「道路幅をもっと狭くしたら!」「せめて夜間だけでも大型車・バイクの規制はできないのか」など、具体的な要求やアイデアが話し合われました。

とりあえず合意した事は、①運動は、被害を切実に感じている二号棟

ワッショイ、ワッショイ
つな引きワッショイ



で朝早くから大変ご苦労さまでございました。ケガ人もなく無事終了したことを深く感謝致します。

と一号棟の有志が中心になるのがよいと思うので一号棟へも呼びかけをする。②自治会や管理組合と協力して力を集める。③できれば専門的な知識を持っている人の力を借りて対策のイメージを具体化する。などでした。

自治会としても、以前から対策委員会を持ってきた課題であり対策委員会は積極的に協力していくことを表明しています。道路問題、土木工事等専門知識のある方の協力を求めています。連絡〓阿部九七七一六三二・北村九七五一一〇まで。

編集後記

深まりゆく秋を、楽しみながら、行楽に、運動会に、文化祭にと秋はいそがしく過ぎてゆこうとしています。今号より、吉柳自治会長にお願ひして、シリーズ「ゆり北ふるさとめぐり」と題して、ゆりの木団地周辺の、歴史とロマンを書いていただくことになりました。御期待ください。広報「ゆり北」に会員皆様の御投稿を、おまちしております。